

ITB-5175

75" IT-Board

製品のインストールとオペレーション マニュアル

この装置の操作を行う前に、この「オペレーション マニュアル」をよくお読みください。
また、容易に参照できるように、この「オペレーション・マニュアル」を適所に保管してください。

インデックス

1. 安全上のご注意	3
2. 製品アクセサリ	4
3. イラストによる簡単なインストール	6
4. インストール	11
5. ハードウェアの説明	12
6. 対応位置へのプロジェクターの設置	15
7. 製品仕様とシステム必要条件の説明	16
8. IT-Board の設定	18
9. よくあるご質問	20

[1] 安全上のご注意

この製品を適切かつ安全にお使いいただくために、「安全上のご注意」よくお読みください。

1. 他の電気器具の近くで製品の使用を行わないでください。
2. 製品のアクセサリを口の中へ入れないでください。
3. 40℃ 以上、5℃ 以下の温度で装置を使用しないでください。
4. 清掃には、腐食性の洗浄剤を使用しないでください。
5. 製品が落下して損傷することを避けるために、傾斜していたり、不安定であったり、振動している場所に置かないでください。
6. 製品の上部を踏んだり、重量物を置かないでください。
7. 湿度の高い場所へ置かないでください。
8. 製品の上に金属物を置かないでください。
9. 製品を曲げたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
10. 製品をホコリの多い場所へ置かないでください。誤動作の原因となります。
11. お客様個人による修理、修繕は行わないでください。製品の分解は、内部の精密部品に破損が生じるかもしれません。修理は、BEUP 社へご連絡ください。
12. バッテリー漏れ
 - ー バッテリー漏れにより手あるいは衣服が汚れた場合は、取り除くために水ですすいでください。
 - ー バッテリー漏れの汚れが目に入った場合、失明を引き起こすかもしれません。すぐに、大量の水ですすいだ後、病院で診察を受けてください。

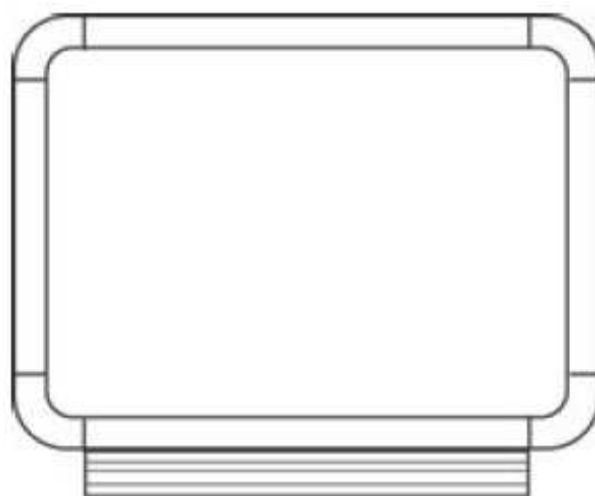
使用権利の放棄：

- ◆ 自然災害あるいは火災による損傷、使用者による使用権利の放棄、あるいは意図の有る無しに関わらず、第三者が使用した場合。
- ◆ マニュアルに書かれていない不適切な使用方法の場合。
- ◆ 不適当な装置への接続、またはバンドルされたソフトウェアを使用していない場合。

[2] 製品アクセサリ

2.1 75-インチ 壁掛けタイプ

アクセサリ	項目 No.	数量
タッチパネル	1-1	1
ペン受け	1-2	1
上部ハンガー (落下防止パネル付)	1-3	1
下部ハンガー	1-5	2
ボタン	1-4	2
IT-Board 用指示棒	A03	1
IT-Board 用ペン	A04	2
ペン用芯	A10	5
ドライバ / AP CD	A06	1
USB ケーブル	A09	1
セメント用ネジ (壁面取付け用金具付)	S01	8
ボード用ネジ	S02	10
ペン受け用ネジ	S03	4
下部ハンガー用ネジ	S04	2
オペレーション マニュアル		1
両面テープ		2



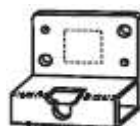
1-1



1-2



1-3



1-5



1-4



A03



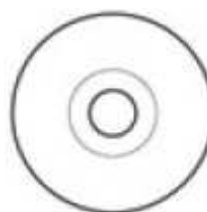
A04



A10



A09



A06



S01



S02



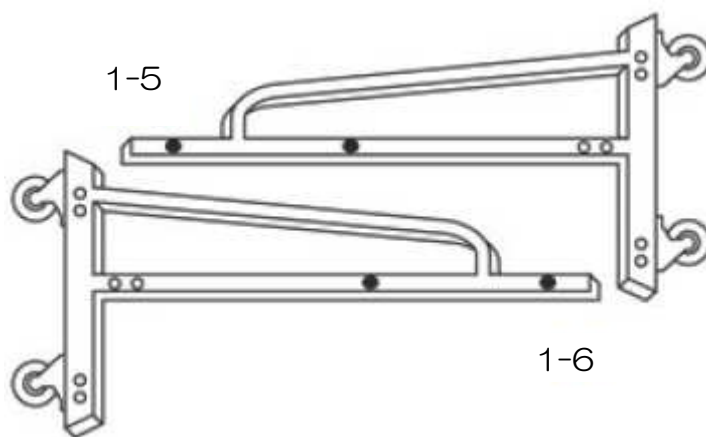
S03



S04

2.2 75-インチ 移動タイプ

アクセサリ	項目 No.	数量
マウント用サポート - 左用 (キャスター付)	1-5	1
マウント用サポート - 右用 (キャスター付)	1-6	1
横バー 中央用	1-7	1
横バー 下部用	1-8	2
取付け用フック - 左用	1-9	1
取付け用フック - 右用	1-9	1
M4 バインドネジ	S08	6
M3 バインドネジ	S09	4
マウント用サポートのネジ	S05	12
プラスチック キャップ	S06	12
六角レンチ	S07	1



1-7



1-8



1-9



S08

S09



S05



S06

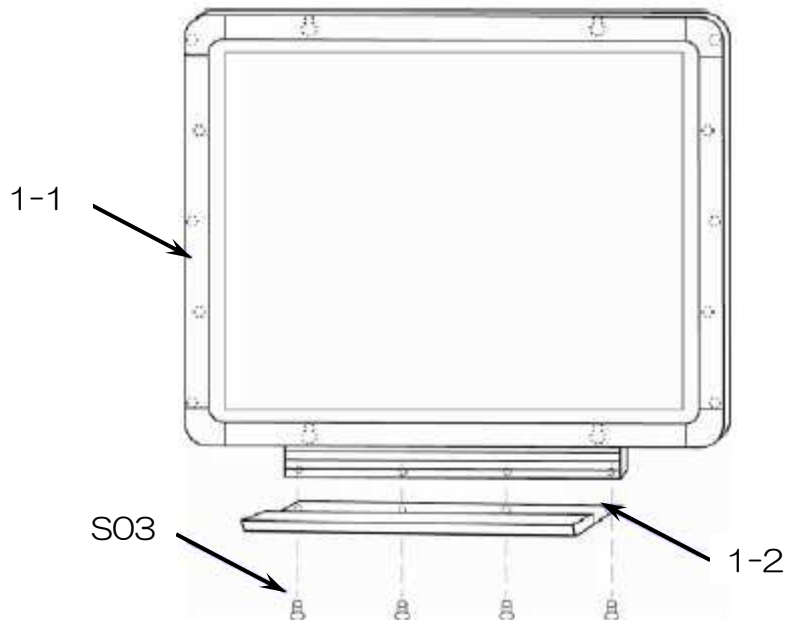


S07

[3] イラストによる簡単なインストール

3.1 75-インチ IT-Board

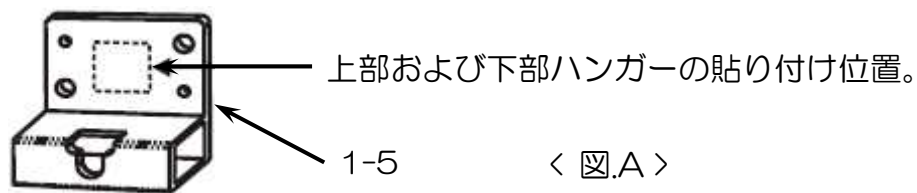
1. 最初に、ペン受けを IT-Board 本体へ組み付けてから、IT-Board の取付けを行います。



3.1.1 壁掛けタイプ

3 種類のハンガー：“上部ハンガー” 1 個、“下部ハンガー” 2 個、および “下部ハンガー” 用 “ボタン (No.1-4)” 2 個

1. 2 個の下部ハンガーの背面に < 図.A > にあるように、両面テープを張り付ける必要があります。



2. < 図.C > にあるように、2 個の “下部ハンガー (No.1-4)” を IT-Board の背面下部に固定します。
3. 必要な高さを測り、印を付け、水平の線を引きます。この線は、上部ハンガーの最高位の線となります。

4. A. コンクリート壁：

- ① 最高位線 < ステップ 3 > に沿って、上部ハンガーを押さえ、全ての“S01”の位置に印を付けます。
- ② 壁の印を付けた位置に穴をあけます。コンクリート用ネジのプラグを穴に埋め込みます。
- ③ ネジで上部ハンガーを固定します。

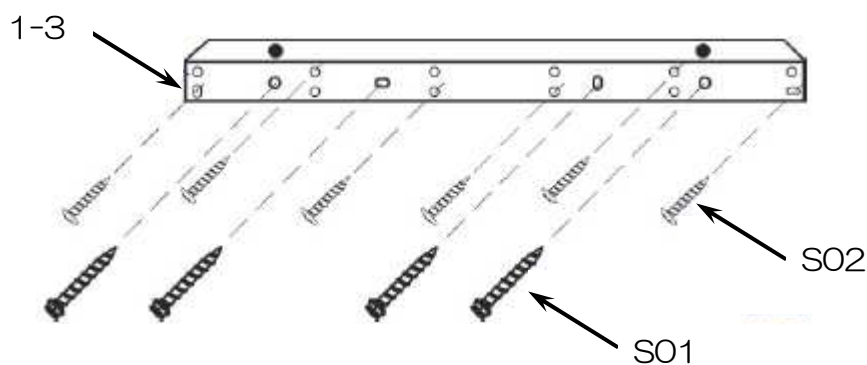
B. その他の壁：

壁に < ステップ 3 > で付けた印にあわせて、上部ハンガーを押さえ、ネジで上部ハンガーを固定します。

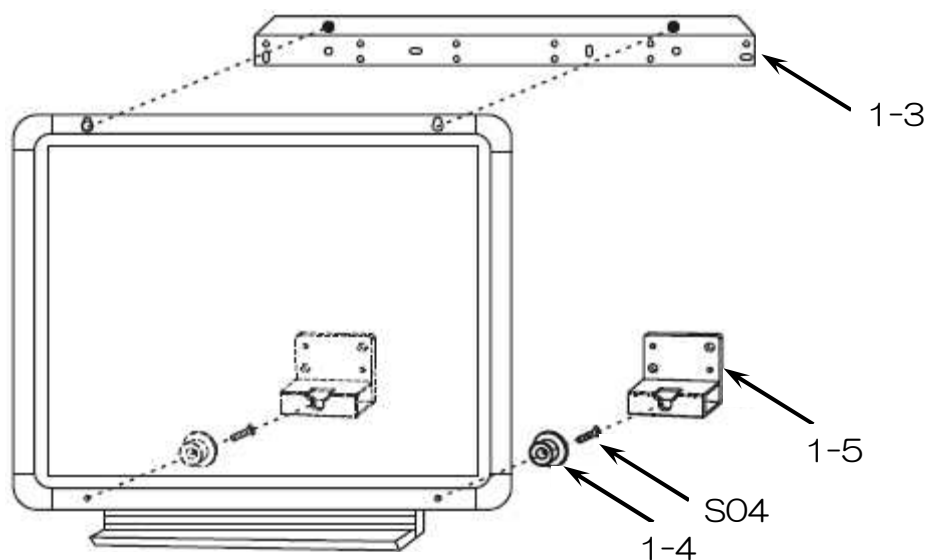
注意：

3 種類のネジは、壁の種類に合わせて適切なネジを選択してください。“S01”は、コンクリートの壁用です。“S02”は、木製の壁用です。

5. IT-Board を上部ハンガーに引掛けます。
6. 下部ハンガーの両面テープを剥します。
7. IT-Board の背面に固定された“ボタン (No.1-4)”へテープ付き下部ハンガーを差し込みます。IT-Board を壁へ押し付けることで、下部ハンガーが一時的に固定されます。
8. IT-Board を外します。 < ステップ 4 > に従って、ネジで下部ハンガーを固定します。
9. ボードを取付け、“落下防止パネル”を 90 度回転させて、インストールを完了します。



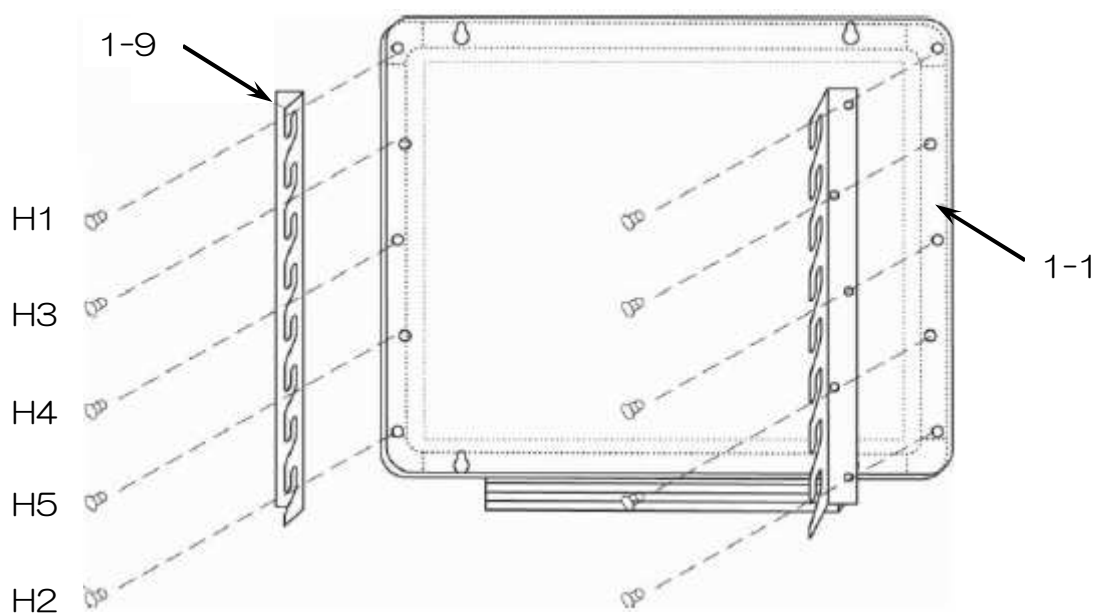
< 図.B >



< 図.C >

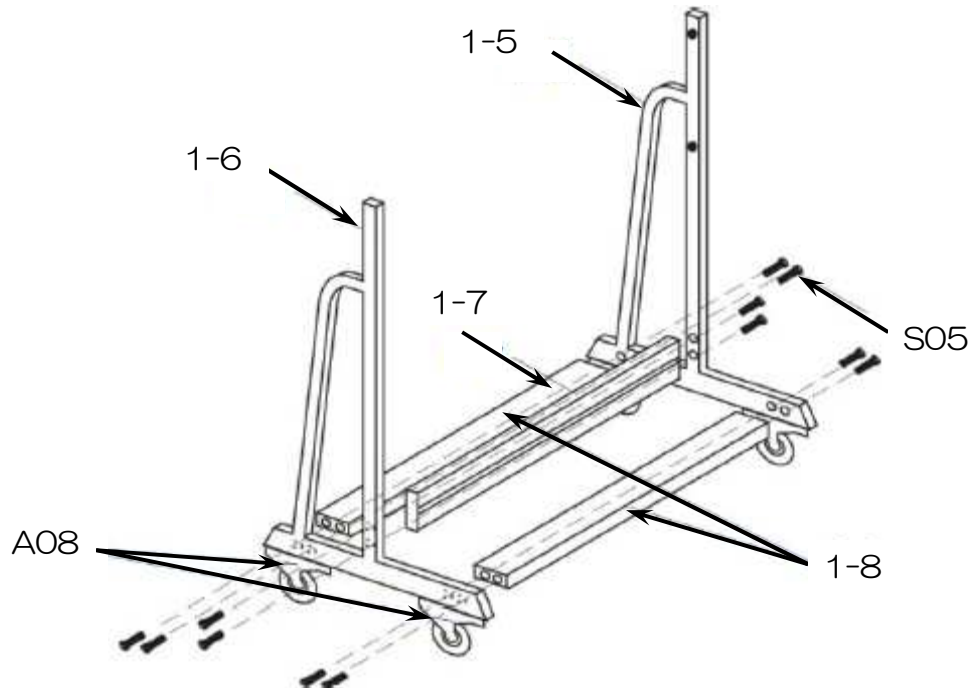
3.1.2 移動タイプ

1. IT-Board を回転させて、IT-Board の後ろから背面に取付け用フックを取り付けます。H1 および H2 に M3 サイズ ネジ (S09) を、H3 から H5 に M4 サイズ ネジ (S08) を使用してください。



< 図 2-1 >

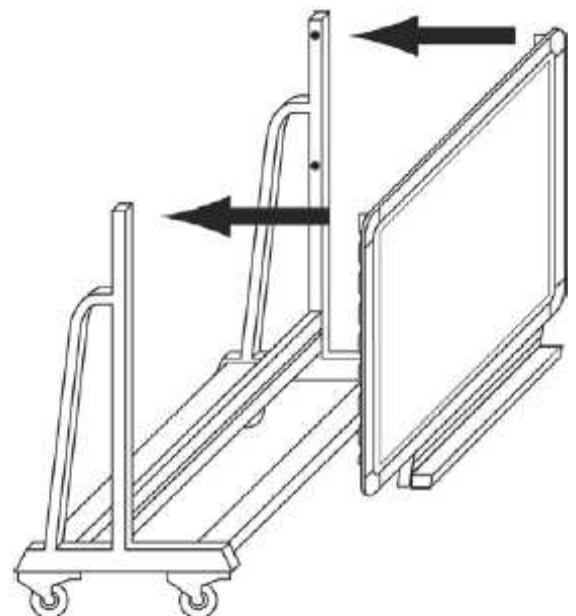
2. 次のイラストは、移動マウント用サポートの組み立てを示しています。
(この組み立てには、2 人で行うことを推奨します。)



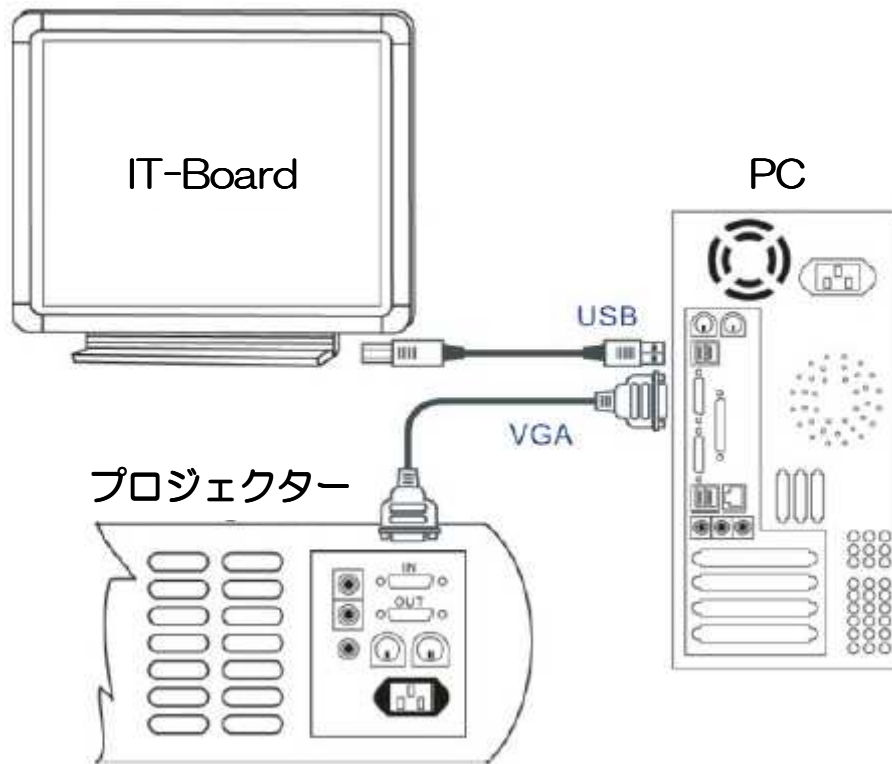
3. 最初に、4 個のキャスターがマウント用サポートにしっかり固定されていることを確認します。次に、IT-Board の背面上の取付け用フックをスライドさせて、マウント用サポートに引掛けます。(矢印で示されるように)

注意：

移動マウント用サポートへ IT-Board の取り付けを行う前に、取付け中に動いてしまう危険を避けるため、4 個のキャスターがロックされていることを確認します。



3.2 コンピュータとプロジェクターを接続します。



[4] インストール

4.1 ドライバと設定

1. CD-ROM ヘドライブ CD を挿入します。
2. CD が自動実行しない場合は、マイ コンピュータから CD ドライブの検索を行い、“autorun” をダブルクリックして、インストールを開始してください。
3. “Driver” をクリックし、インストールの手順を実行します。
4. “SuperHand” をクリックし、インストールの手順を実行します。
5. インストール終了後、“Exit” し、今後の使用ために安全な場所に保管しておいてください。



4.2 ワイヤレス パッドが検出されると、コンピュータ画面の右下隅に、このアイコン < 図 4.1 > が表示されます。そうでない場合は、アイコン上に禁止記号がある < 図 4.2 > が表示されます。

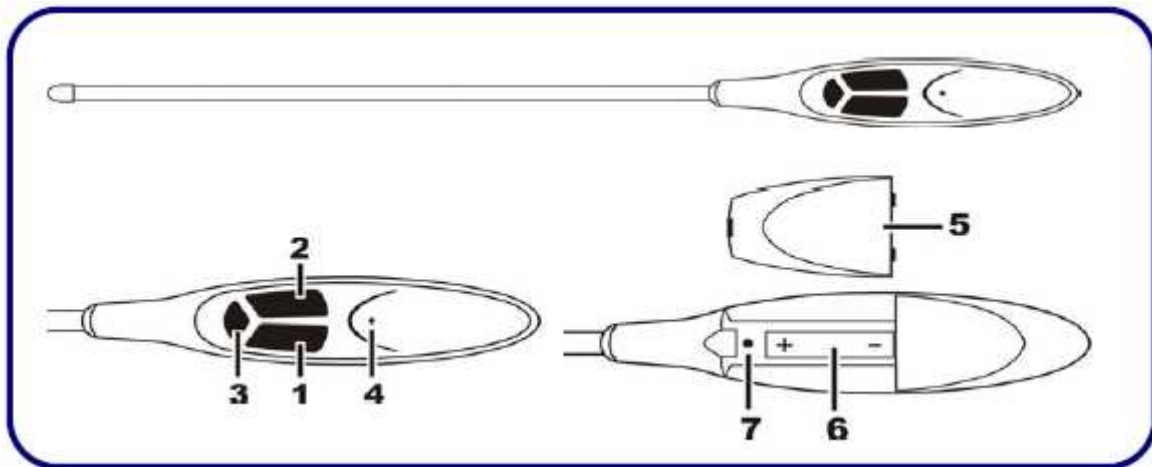
4.3 禁止記号が表示される場合は、ワイヤレス パッドが正しく接続されているか、電源が入っているかの確認をしてください。

4.4 プロジェクターとキャリブレーション

アイコン < 図 4.1 > からキャリブレーションをクリックします。手順に従って、4 カ所のキャリブレーションを終了させてください。

[5] ハードウェアの説明

5.1 IT-Board 用指示棒



◆ IT-Board 用指示棒の説明

- (1) 左キー
- (2) 右キー
- (3) 中央キー
- (4) 電源警告ライト

バッテリー電源が低い場合は、“電源警告ライト”が赤色で点灯します。

- (5) バッテリー カバー
- (6) バッテリー極性

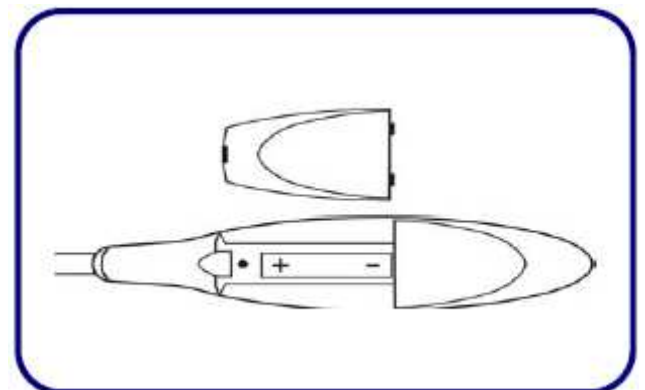
バッテリーの極性方向が正しいことを確認してください。

- (7) バッテリー テスト キー

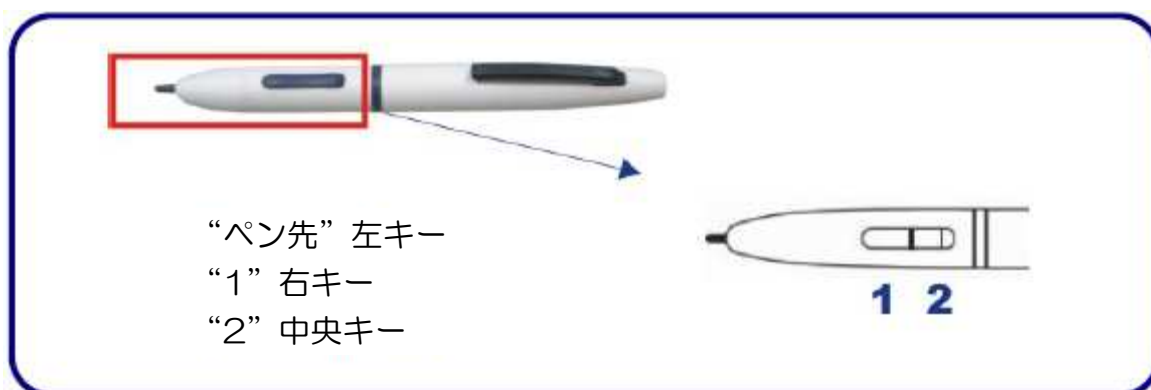
バッテリー電源のテストを行うには、テスト キーを押します。バッテリー電源が十分な場合は、“電源警告ライト”が緑色で点灯します。その他、バッテリー電源が無い場合は、“電源警告ライト”が点灯しません。

◆ バッテリーの交換方法

- 1：バッテリー カバーを取り外します。〈 図 5.1 〉
- 2：古いバッテリーを外します。
- 3：【+】【-】極性に合わせて新しいバッテリーを取り付けてください。バッテリー カバーを戻します。

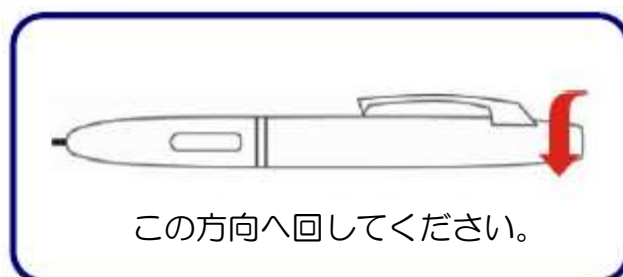


5.2 IT-Board 用ペン



◆ バッテリーの交換方法

- 1：右図にあるように、ペンのキャップを回して外してください
- 2：古いバッテリーを取り外してください。
- 3：【-】面を下向き、【+】面を上向きで新しいバッテリーを入れてください。
- 4：キャップを回して閉めてください。



5.3 ペン用専用芯の交換方法

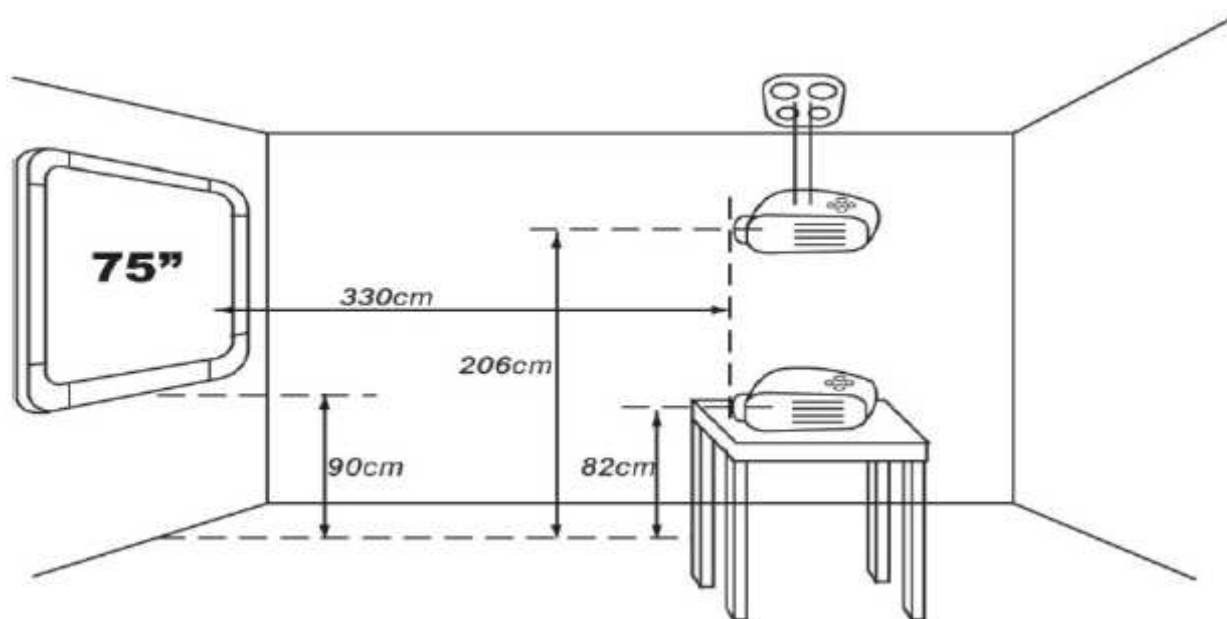
5.3.1 必要なツール



5.3.2 交換手順のイラスト



[6] 対応位置へのプロジェクターの設置



注意：

上記の例の距離は、東芝社のモデル TDP-T90 を基準としています。プロジェクターのメーカーやモデルによって異なる場合があります。実際の距離は、専門家による測定が必要となる場合もあります。

[7] 製品仕様とシステム必要条件の説明

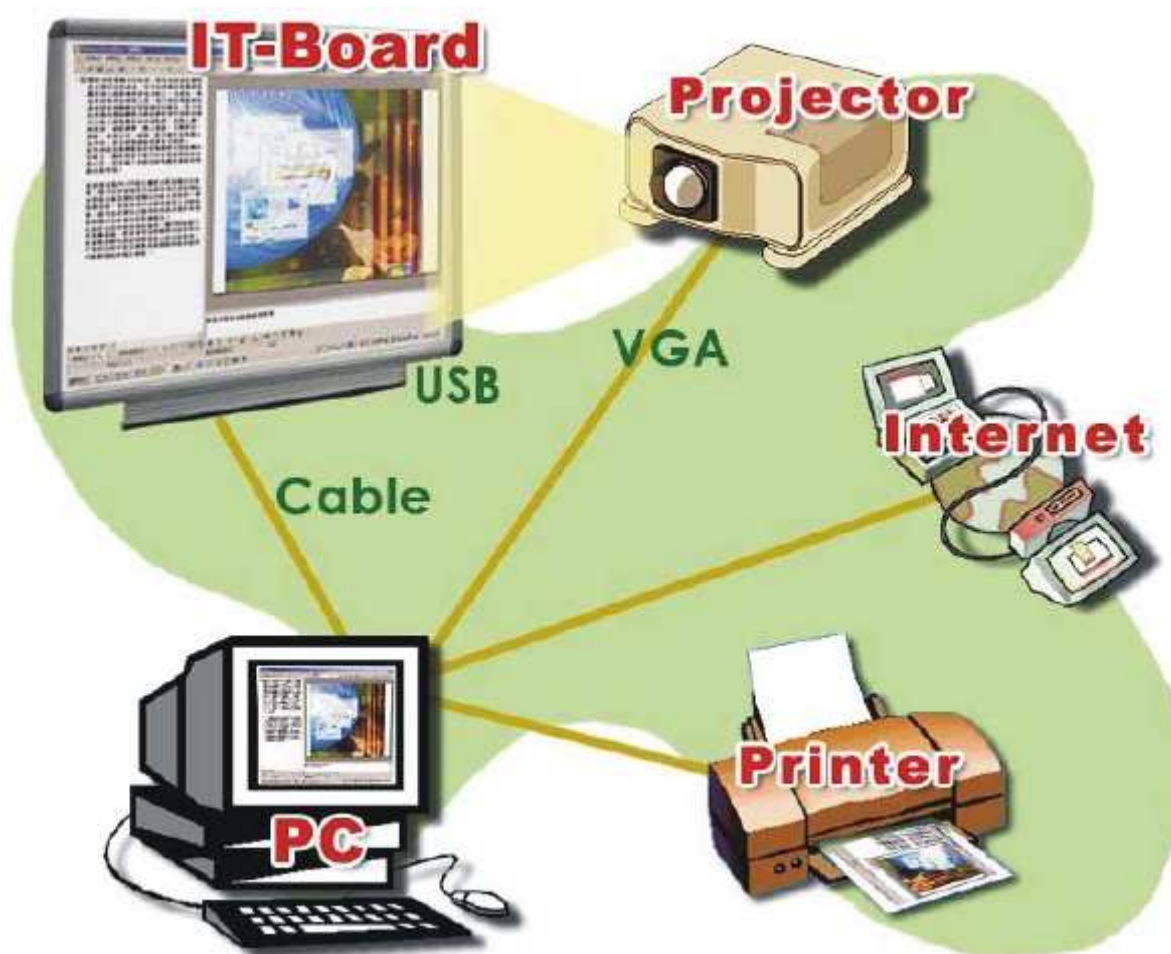
7.1 75-インチ 製品仕様

本体サイズ	1657W X 1353H X 30.5D (mm+/-2%)
ハンガーサイズ	1170W X 64H X 23D (mm+/-2%)
重量	本体+ペン受け：32Kg(+/-1Kg) ハンガー：1.5Kg(+/-0.5Kg)
センサー領域	1524W X 1143H (mm +/-0.5mm)
スタンドサイズ	1656W X 1570H X 600D (mm+/-2%)
スタンド重量	フレーム 25Kg(+/-1Kg)+フック 2Kg(+/-1Kg)
表面の使用法	プロジェクター画面および ホワイトボード用マーカー
材質	防幻ポリマー
データ伝送	USB ケーブル
解像度	3000 ポイント/インチ
精度	+/-0.01"
グレースケール	512 階調 (ペン機能、ブラシ機能使用時)
感度範囲	10mm
ペンの傾き角	+/-45 度
トラッキングレイト	338 インチ/秒
出力レイト	118 座標組/秒
インターフェイス	USB2.0 あるいは RS-232
動作温度	-10° ~ 50° C
動作湿度	0 ~ 95%
電源	AC100 ~ 240V(60Hz)/DC 5V 300mA IT-Board 用アダプタ (オプション)
RS-232C ケーブル長	10m (オプション)
認定機関	FCC, CE, BSMI, CB

7.2 システム必要条件

オペレーティング システム	Windows 98 / ME / 2000 / XP
プロセッサ	Pentium III 800MHz またはそれ以上
HDD	40MB の空容量またはそれ以上
互換 PC	IBM PC/AT 100% 互換
メモリ	128MB RAM またはそれ以上
インターフェイス	USB または RS-232C

7.3 システム アーキテクチャ

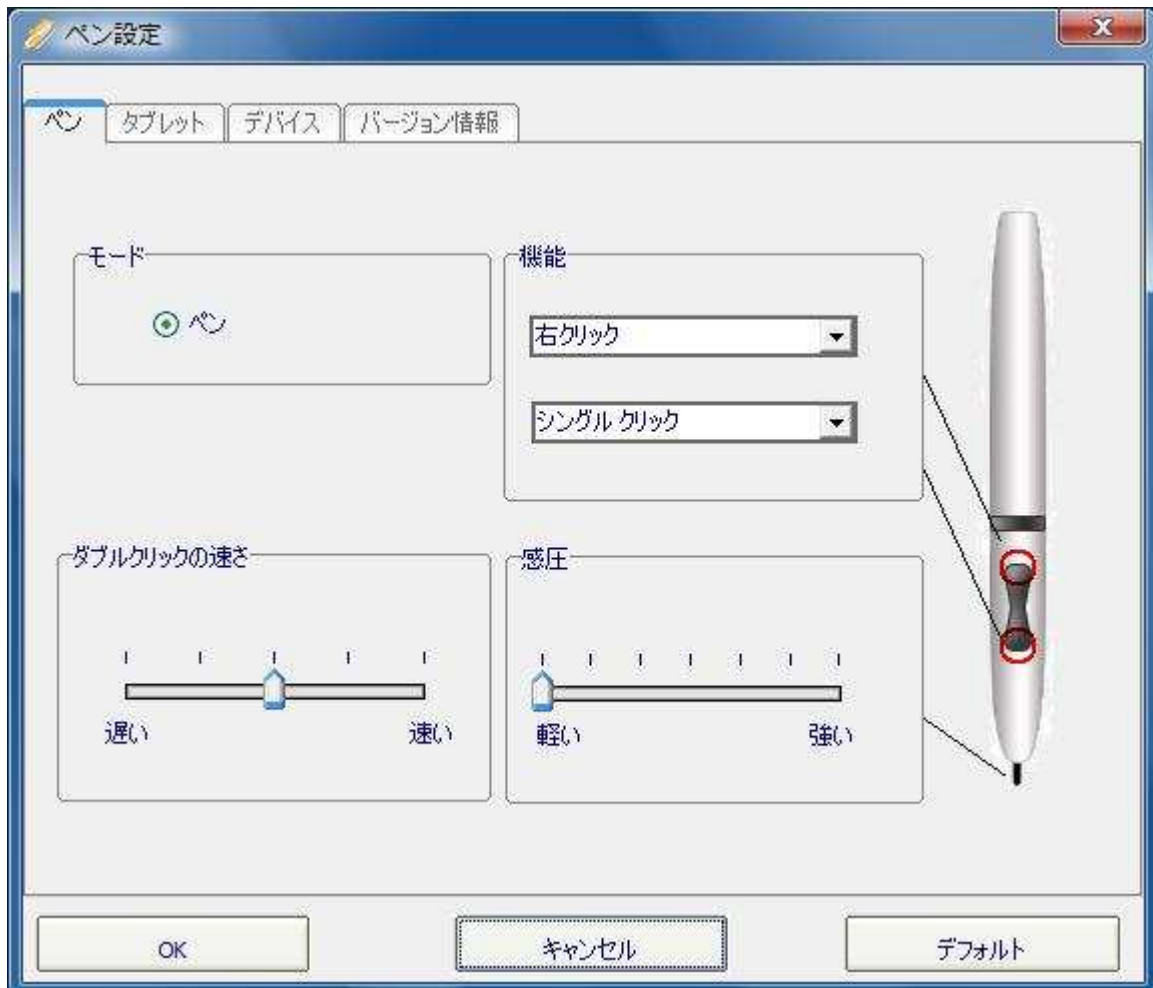


[8] IT-Board の設定

8.1 ドライバ

＜図 4.1＞ から “設定” をクリックして、ドライバの設定を行います。

8.2 ペン設定



8.2.1 モード

1. ペン：書き込み可能な領域は、画面と同じサイズとなり、筆圧もサポートしています。

8.2.2 機能

ボタンの機能をカスタマイズします。ペン先のデフォルト設定は、[左クリック] となっています。この設定を変更することはできません。

8.2.3 ダブルクリックの速さ

左キーによるダブルクリックの速さです。

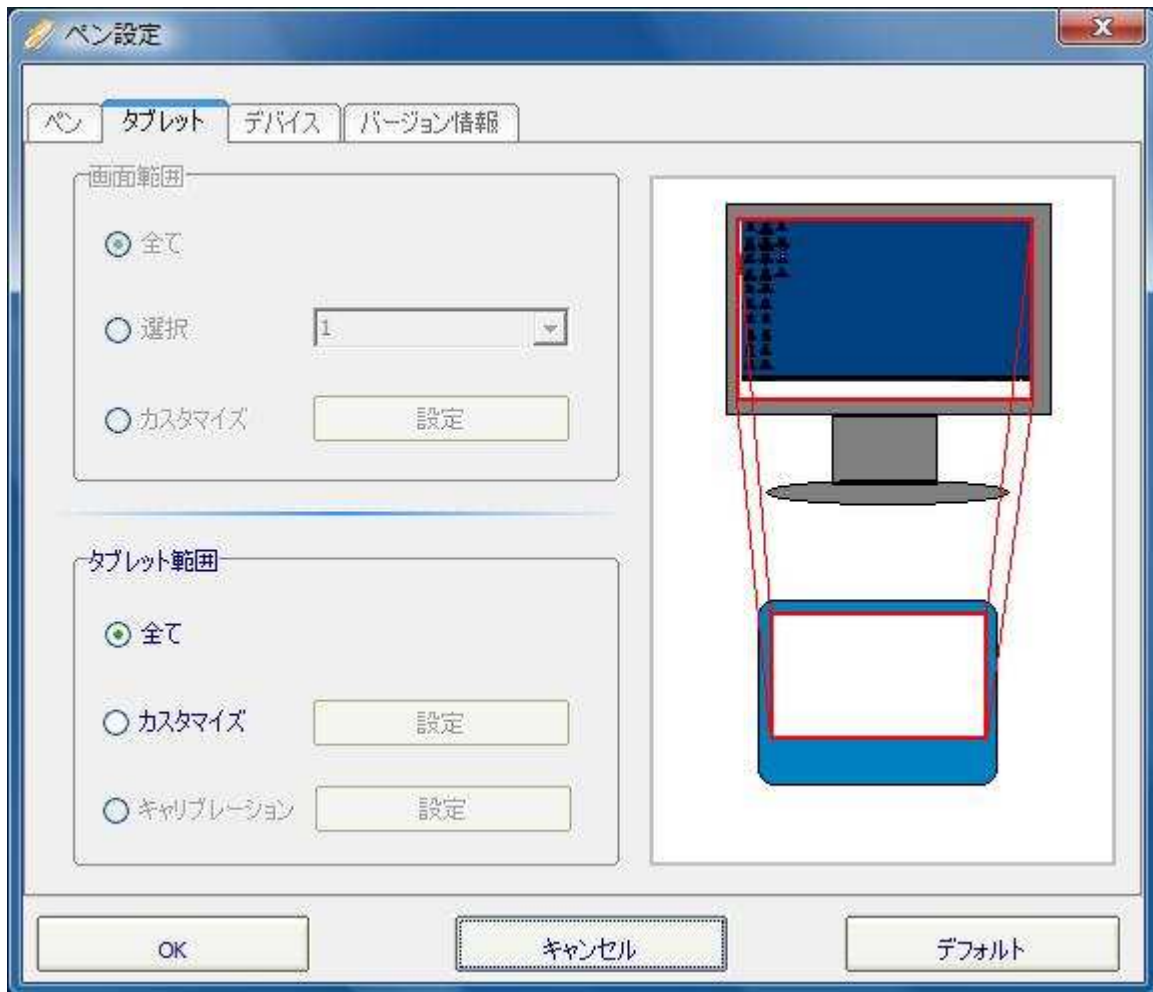
8.2.4 感圧

感圧をサポートするソフトウェアでは、電子ペンを使用してペン先への圧力に応じた、さまざまな太さの線を書き込むことができます。

8.2.5 デフォルト

すべての設定をデフォルトへ戻すことができます。

8.3 タブレット



8.3.1 タブレット範囲

1. 全て：全画面をアクティブ領域へ設定します。
2. カスタマイズ：必要に応じた範囲をアクティブ領域へ設定します。

8.3.2 デフォルト

すべての設定をデフォルトへ戻すことができます。

8.4 デバイス

コンピュータに接続されているハードウェア名を表示します。

8.5 キャリブレーション

投影されたイメージとカーソルとの位置合わせ調整を行います。

[9] よくあるご質問

質問 1:なぜ、指示棒あるいは感圧ペンを使用したときに、誘導位置と実際のカーソルの位置が一致しないのですか？

回答：キャリブレーションについて、セクション 8.5 を参照してください。

質問 2:なぜ、IT-Board 用指示棒あるいは IT-Board 用ペンの誘導が弱いのですか？

回答：セクション 5.3 の手順を参照して、バッテリーの交換を行ってください。この問題が解決することができない場合は、ディーラーへ相談してください。

質問 3:なぜ、IT-Board 用指示棒あるいは IT-Board 用ペンと IT-Board との間で誘導が行えないのですか？

回答：IT-Board とコンピュータ間の接続ケーブルが緩んでいないか、ドライバ プログラムは実行されているか、確認を行ってください。これらのすべての確認を行っても問題が解決することができない場合は、ディーラーへ相談してください。

質問 4:IT-Board は、携帯電話あるいは他の電波機器からの無線発光デバイスの付近で影響を受けますか？

回答：これらの電波機器は、IT-Board 用指示棒あるいは IT-Board 用ペンから IT-Board への誘導に影響を与えるため、IT-Board から離しておくことを推奨します。

質問 5:なぜ、リマーク プログラムの実行中に、線を書いたり描いたりできるのですか？

回答：リマーク プログラムを停止させ、再び再起動してください。Netmeeting でコンピュータを介して使用した後に、この現象は発生します。

質問 6:なぜドライバ プログラムのメニュー内の機能を実行させるとエラー メッセージ ウィンドウが表示されるのですか？

回答：画面の右下隅にある機能バーから IT-Board ドライバ アイコンを探して、マウスの右ボタンをクリックしてください。機能メニューが表示されます。メニューの [終了] を選択後、プログラム グループの IT-Board へ戻り、ドライバ プログラムを再起動してください。

保証書

モデル No. : ITB-5175

シリアル No. :

保証期間中であっても、以下による誤動作の修理は有償となります。

- (1) 製品が、マニュアルに記載された使用方法または当社サービスセンターの指示に従って使用されなかった場合。
- (2) 変更または、製品の構造を変更あるいは改造を行った場合。
- (3) 自然災害、火災、バグ、落雷等による場合。
- (4) 保証書を提供することができない非公認のベンダーから製品を購入した場合。
- (5) 損傷または誤作動を避けるために製品を保管するときに、マニュアル内の保証に従っていない場合。
- (6) 輸送、再設置あるいは落下の場合。
- (7) その他の人為的要因の場合。